

# 5年生箱根移動教室報告(5月29日～31日)

## 1. 箱根は4月から始まった

5年生の箱根移動教室では、1日目に手づくりのわらじを履いて箱根旧街道を歩く“わらじハイク”，2日目はフリータイム学習，3日目は標高1,213mの金時山を踏破する“金時ウォーク”が計画されており，それぞれに向けて4月から準備をしてきました。

フリータイム学習やわらじハイク，金時ウォークについては，それぞれグループに分かれてリーダーを決めたり目当てを決めたりしてきました。フリータイム学習については，各自の興味・関心に基づいた調べ学習を展開してきました。わらじハイクについては，わらじの編み方を6年生から教えてもらってなんとか完成させ，当日を迎えることができました。



## 2. わらじハイク(1日目)

集合場所である東京駅を出発し，バスは一路箱根を目指します。東京を出発するときには小雨が降る天候だったのですが，西へ向かうにつれて陽も指してきましたので実施することになりました。

ただ，予定ではお昼ご飯であるおむすびを風呂敷に包んで歩くつもりでしたが，天候の心配もあり，雨具を入れたナップザックを背負って出発しました。小学生の集団が風呂敷包みを背に，わらじで箱根旧街道を歩く，という光景が見られなかったのが残念でした。



道中では，細井副校長扮するお代官様に呼び止められ，用意してきた“通行手形”を検められます。素性や行き先，目的を尋ねられ，ドキドキしながら答えている子どもたちが印象的でした。

終点の芦ノ湖畔に近づく頃には，空から大粒の雨が落ちてきましたので，わらじにレインコートという不思議な出で立ちになってしまいました。疲れもあって弱気になってしまう子をさりげなく励ましながら，水を吸ったわらじや足袋という，普段味わえない感触を楽しんでしまう，たくましい子もたくさんいました。

杉並木での『箱根八里』の大合唱。声を張り上げながら，自分もこのメンバーの一員であるという意識を強くもつことができた瞬間だったのではないのでしょうか。



### 3. 箱根フリータイム学習(2日目)

11のグループに分かれてのフリータイム学習です。学校で下調べをし、自分なりの見方や目的をもって現地に赴きました。

当日はあいにくの雨のため、屋外では予定通りの活動ができなかったグループもありましたが、雨の中でも、講師の先生の



熱いご指導の下、本物に触れながらの学習に目を輝かせている姿がたくさん見られました。



### 4. 金時ハイク(3日目)

朝、目覚めたときは、ホテル周辺が深い霧に包まれていました。前日の雨もありましたので、実施できるかどうかの心配もありましたが、徐々に霧が晴れ、雲も切れて天候が回復し、絶好の登山日和となりました。山頂で広げたお弁当は最高でした。

山頂では、一人ひとりの夢を書いた腹掛けの奉納もしました。



すると、「この人知ってる」の声です。何年か前の先輩たちが奉納した腹掛けを見つけたのです。

何年か後には、この子たちの腹掛けも後輩に見つけてもらえることでしょう。



### 5. さいごに

子どもたちは、様々なグループで協力し合って3日間の活動に向かいました。そして、雨で気持ちが折れそうな子を励ます子、率先してそっと部屋を片付ける子、フリータイムの先生にどんどん質問をぶつけていく子、大きな声で歌を歌ってみんなの気持ちを高めてくれる子など、お互いの様子を見ることで、仲間の大切さやありがたさをたくさん感じ、頼り甲斐のある仲間たちだということを確認したのではないのでしょうか。この箱根の3日間で学んだことや感じたことを、今後の生活に活かして欲しいと思います。

また、杉並木での『箱根八里』だけでなく、2日目夜の和楽会とホテルの閉校式では『マイバラード』の大合唱もありました。特に閉校式では、この3日間とフリータイム学習でもお世話になった、ホテルの客室係である下石さんが、ちょうど5月いっぱいでお辞めになるということで、子どもたちの歌に涙を流してくださっていました。100人もの子どもが気持ちを合わせて歌う歌声は、周りにいる大人の気持ちをも簡単に飲み込んでしまう力があるのですね。その光景がとっても素敵でした。